

学校自己点検・自己評価

平成 30 年度の学校自己点検・自己評価の結果がまとまりました。

一時評価は、『赤十字看護専門学校の自己点検・自己評価指針(平成 27 年度改定)』^{※1}に基づき行いました。二次評価は、学校運営委員及び学校関係者（保護者 3 名、実習施設の看護管理者 1 名）により行いました。

レーダーチャート(評価結果)には、在校生や保護者、卒業生等にお問い合わせした調査結果が反映されています。ご協力ありがとうございました。これらの結果は、京一ニュースをはじめ、ホームページ上に掲載し公表に努めています。

また、在校生や保護者からのご意見に対する回答並びに改善策については、4 月に開催しました保護者会を通して直接お伝えしました。

今年度も引き続き、課題の明確化と改善のために教職員一同で取り組んでいるところです。身近な学校関係評価者として、職員の皆様には今後ともご支援ご協力宜しくお願い致します。

なお、領域Ⅶ（学生の募集と受け入れ）に関連する 2019（令和元）年度入試結果も合わせて掲載いたします。

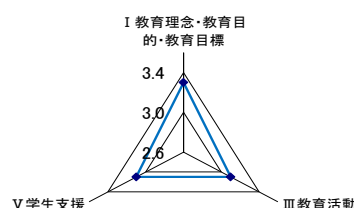
(看護専門学校)

※1 赤十字看護専門学校の自己点検・自己評価指針(平成 27 年改定)は、11 領域（表に示すⅠ～Ⅺ）、38 中項目、63 小項目、252 指標から成り立っている。その＜評価体制・評価方法＞は、1.学校職員全員による第一次評価、2.一次評価結果に基づく学校運営会議による最終評価の 2 段階方式で行う。そして最終評価から導きだされた課題は、次年度の教育活動及び学校運営方針に反映し、改善を目指す仕組みになっている。

	評価項目	H30 年度
I	教育理念・教育目的・教育目標	3.3
Ⅲ	教育活動	3.1
V	学生支援	3.1

(4 件法)

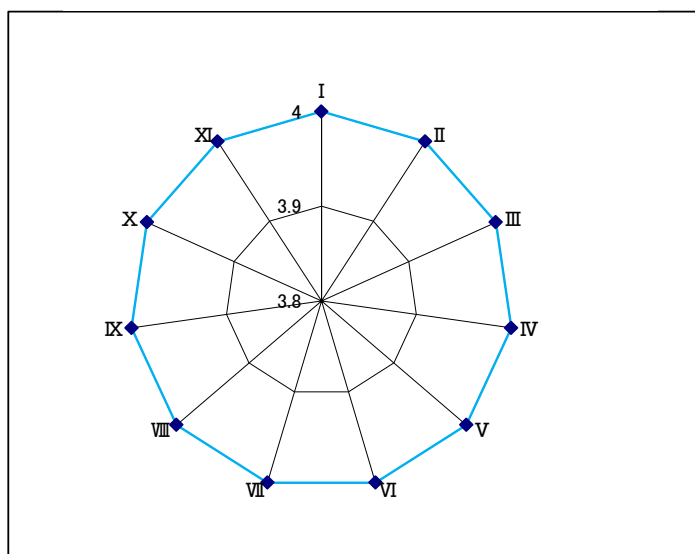
〈平成 30 年度保護者評価結果〉



〈平成 30 年度自己点検評価結果〉

領域	H30 年度
I 教育理念・教育目的・教育目標	4.0
Ⅱ 学校運営	4.0
Ⅲ 教育活動	4.0
Ⅳ 学修成果	4.0
V 学生支援	4.0
Ⅵ 教育環境	4.0
Ⅶ 学生の募集と受け入れ	4.0
Ⅷ 財務	4.0
Ⅸ 法令等の遵守	4.0
X 社会貢献・地域貢献	4.0
XI 国際交流	4.0

(4 件法)



〈2019（令和元）年度入学試験結果〉

入試方法	受験者	競争率
一般	60 名	3.5 倍
推薦	29 名	1.2 倍
特別選抜 A(高校生)	16 名	2.6 倍
特別選抜 B(社会人)	16 名	8.0 倍